

2024 年度

丸亀市猪熊弦一郎現代美術館 展覧会スケジュール

企画展について



猪熊弦一郎展 ホノルル
2024.3.23(土)－6.2(日)



加茂克也 KAMO HEAD (仮称)
2024.6.30(日)－9.23(月・祝)



ホーム・スイート・ホーム
2024.10.12(土)－2025.1.13(月・祝)



「第1回 MIMOCA EYE / ミモカアイ」大賞受賞記念
西條茜展 (仮称)

2025.1.26(日)－3.30(日)

「西條茜展 (仮称)」に合わせて、企画展「猪熊弦一郎展」を開催します。

1 猪熊弦一郎《広場の中の言葉》1984年 丸亀市猪熊弦一郎現代美術館蔵 ©公益財団法人ミモカ美術振興財団

2 Courtesy of ANREALAGE、撮影：戒康友

3 鎌田友介《Japanese Houses》2023年 「ホーム・スイート・ホーム」展示風景(国立国際美術館、2023年) 撮影：福永一夫 作家蔵

4 西條茜《果樹園》2022年 Photo: Takeru Koroda

常設展について

企画展の会期に合わせて常設展を開催します。会期毎にテーマを設け、所蔵する猪熊弦一郎の作品をご紹介します。

丸亀市猪熊弦一郎現代美術館 / 公益財団法人ミモカ美術振興財団

広報担当：奥本末世、佐伯美帆、島田里都子

〒763-0022 香川県丸亀市浜町 80-1

TEL 0877-24-7755 FAX 0877-24-7766

E-MAIL press@mimoca.jp URL www.mimoca.org



〔広報用画像〕

ご希望の方はお申し込み下さい。



〔アクセス方法〕

当館へのアクセス方法です。



企画展概要

タイトルや会期は変更することがあります



1

猪熊弦一郎展 ホノルル

2024.3.23(土)－6.2(日)

“アメリカに又第一歩”
ハワイ時代の画業を紹介

1973年に患った脳血栓をきっかけに、ニューヨークでの活動に区切りをつけることとなった猪熊弦一郎(1902-1993)。翌年、降り立ったハワイの青空に勇気づけられ、アメリカでの再出発を決意します。その後ホノルルにアトリエを構え、ハワイの自然からの影響や宇宙への関心がうかがえる鮮やかな絵画を描きました。本展では、新たな環境に支えられながら、より自由に、自ら描くべきものを追求したハワイ時代の表現をご紹介します。



2

加茂克也 KAMO HEAD(仮称)

2024.6.30(日)－9.23(月・祝)

彫刻のような「ヘッドピース」
加茂克也の独創性に迫る

モードの最先端で活躍したヘア&メイクアップアーティスト、加茂克也(1965-2020)。時代性と先進性に加え、彫刻のような普遍的な美を持つ加茂のヘッドピースは、ファッションでありつつ、唯一無二のアートピースとして強い存在感を放ちます。本展では、トップブランドのファッションショー等で実際に使用したヘッドピースを中心に、立体作品や資料を交え、加茂の創作活動を包括的に紹介します。



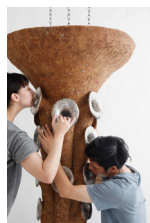
3

ホーム・スイート・ホーム

2024.10.12(土)－2025.1.13(月・祝)

ビターな社会の中で見つめ直す、
私たちの多様な「ホーム」

パンデミック期の「ステイホーム」の経験は、私たちに「ホーム」を強く意識させる機会になりました。一方、国際的な紛争などを背景に、世界各地で多数の新たな難民が生み出されています。このような社会に生きる私たちにとって、「ホーム」とはどのようなものでしょうか。本展は、歴史、記憶、アイデンティティ、私たちの居場所、役割等をキーワードに表現された国内外の現代美術家の作品群から、「ホーム」の多様な意味を再考します。共催：国立国際美術館



4

「第1回 MIMOCA EYE / ミモカアイ」大賞受賞記念 西條茜展(仮称)

2025.1.26(日)－3.30(日)

満を持して西條茜の個展開催

若いアーティストが独自の才能をはたかせる起点として2022年に始まった公募展「MIMOCA EYE / ミモカアイ」。その第1回大賞受賞者である西條茜の個展を開催します。西條は陶を素材とした作品で自他の身体へと意識を傾ける瞬間を作りだし、他者との境界や関わりについて考察してきました。本展では新たな素材へも挑戦し、更なる深化を試みます。

「西條茜展(仮称)」に合わせて、企画展「猪熊弦一郎展」を開催します。

企画・常設展 開催概要

開 館 時 間	10:00－18:00(最終入館 17:30まで)
場 所	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
休 館 日	月曜日(祝休日の場合は翌平日)、年末12月25日から31日、および展示替え期間
観 覧 料	企画展：一般950円(760円)、大学生650円(520円) ※同時開催常設展観覧料を含む 常設展：一般300円(240円)、大学生200円(160円) 高校生以下または18才未満・丸亀市内に在住の65才以上・各種障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料 ※()内は前売及び20名以上の団体料金
主 催	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館、公益財団法人ミモカ美術振興財団